

小4国語⑤

氏名

月 日

■ 上野さんのクラスでは、生活の中で興味を持ったことについて、自分で調べて報告書を書くことになりました。上野さんが書いた【報告書の組み立て】と【上野さんが書いた報告書】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【報告書の組み立て】

|   |  |
|---|--|
| ① | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「昔はどのようなようにしてご飯をたいていたのか」について調べた。</li> </ul>  |
| ② | <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔はご飯をたくだけでも大変な作業だった。</li> <li>・今は楽にご飯がたけることを感じやしたい。</li> <li>・ほかの家事についても調べてみたい。</li> </ul>   |
| ③ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔は、かまどに火をおこしてご飯をたいていた。</li> <li>※火かけんを調節するため、あまり目がはなせなかった。</li> <li>・一九五〇年代に、自動でご飯をたける電気すい飯器が発売された。</li> <li>※保温はできない。ご飯はほかの入れ物にうつす。</li> <li>・一九六〇年代、保温もできるすい飯器が発売された。</li> </ul> |
| ④ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・理由：ガスや電気のない時代にどのようにご飯をたいていたのか、知りたくなった。</li> </ul>  |

【上野さんが書いた報告書】

わたしは、昔はどのようにご飯をたいていたのかについて、調べることにした。

今はすい飯器にスイッチを入れればご飯ができるが、電気のない時代にどのようにご飯をたいていたのか、知

りたくなかった。あだ。調べたところ、次の三つのこと

一つ目は、昔は、かまどに火をおこしてご飯をたいていたことだ。このとき、火かけんを調節するため、あまり目がはなせなかったようだ。

二つ目は、一九五〇年代に、自動でご飯をたける電気すい飯器が発売されたことだ。ただし、

い

三つ目は、一九六〇年代、保温もできるすい飯器が発売されたことだ。

調べてみて、昔はご飯をたくだけで本当に大変だったんだと感じました。今はスイッチを入れるだけでよいので、楽にご飯がたけることを感じやしたいと思う。

今度は、せんたくなど、ほかの家事についても調べてみたい。

